# FRAMEマネージャ Ver.7 (pgrade)

面内荷重・面外荷重・活荷重などに対して、平面骨組みモデル化された 任意構造物の断面力、反力、変位を算出するための構造解析プログラム



平面骨組みモデル化された任意構造物の解析プログラムです。解析部分は微小変位理論に基づいており、格点変位を未知量とする多元連立方程式を解くことで変位・断面 力・反力を算出します。この連立方程式は、構造データから決定される剛性マトリックスと荷重データから決定される荷重ベクトルから構成されます。

# 【FRAME(面内)との比較】

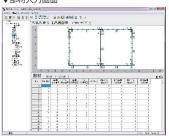
FRAME (面内)の機能に加えて、面外解析、IL解析、結果集計機能に対応しています。

### ▼FRAME(面内)との機能比較

製品名	面内解析	面外解析	IL解析	結果集計
FRAME(面内)	0	_	_	_
FRAMEマネージャ	0	0	0	0

- 面内解析:面内荷重に対する解析
- 面外解析:面外荷重に対する解析
- IL解析:移動荷重、固定荷重を影響線処理
- 結果集計:面内解析、面外解析、LL解析の結果を集計して出力

### ▼部材入力画面



## ▼結果表示(Bridge)



# 【面外解析】

- 面外荷重として、分布荷重、集中荷重、格点集中荷重、支点強制変位、プレストレ ス荷重をサポート
- 基本荷重ケース、組合せ荷重ケースをサポート
- 部材間Mmaxの算出機能、最大・最小部材力の抽出機能をサポート

- IL荷重として、線荷重、L荷重、T荷重、連行荷重をサポート
- 結果集計を用いて面内解析結果との足し合わせが可能

### Ver.7 改訂内容

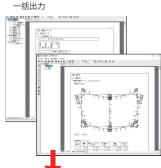
2023年 3月29日リリース

- 1. RC断面連動の限界状態設計法に対応
- 2. 入力データと結果データの一括出力機能に対応
- 3. 出力値の書式設定に対応

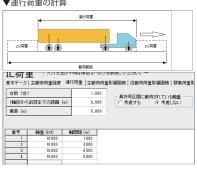
### ▼影響線解析



▼入力データと結果データの







▼出力値の書式設定



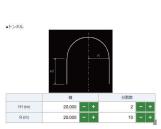
※p6「UC-1シリーズにUC-1クラウド自動設計シリーズを無償で順次統合予定!」もあわせてご参照ください

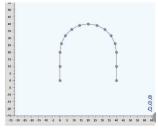
# クラウド機能 (順次統合予定)

「RC断面計算」とのファイル連携に対応し、RC断面計算で作成した断 面データをFRAMEマネージャで使用する登録断面機能、FRAMEマ ネージャで算出した断面力をRC断面計算用にエクスポートするRC 連動機能をサポート。

# 【主な機能】

- 計算した断面データを登録断面データとして保存
- モデル化をサポートする補助機能として、テンプレート生成機能、スケルトン ジェネレート機能に対応





# クラウド機能統合!

- PCやタブレット端末やスマートフォン等、マルチデバイス対応
- インターネット環境とWebブラウザがあればどこでも使用可能
- 設計ファイルをクラウド上でデータベース管理できる



【登録新面】 ・断面データを保存 ・FRAMEでインボート可能 計算した新面データを登録所面として保存 【RC連動】 ・断面力、断面データを連携 ・RC断面計算で開けるデータ として保存